



バンコク便り



1. はじめに

11月2日よりタイは乾季に入りました。雨が少なく比較的気温が低いいため、観光のハイシーズンとなります。タイは、11月1日からワクチン接種などの条件を満たした外国人観光客の受け入れを再開しました。また、バンコクを含む一部地域では、店内でのアルコール消費や夜間の外出禁止等の制限が大幅に緩和されました。バンコクではお馴染みの通勤時の交通渋滞が目につき始めたほか、BTS（高架鉄道）も満員に近い状態です。週末には商業施設へ多くの買物客が訪れるなど以前の活気あるタイに戻りつつあります。

2. 当地ビジネス情報

①FBC アセアン 2021 ものづくり商談会の開催

11月11日、12日の2日間にタイ・ベトナム同時開催で製造業向けマッチングイベント「FBC アセアン 2021 ものづくり商談会」が開催されました。本商談会へは、例年、カシコン銀行及び荘内銀行の他、全国の地銀等が共催しています。今年は新型コロナウイルスの影響でリアル開催は断念し、完全オンラインで行われましたが、約2,000件の商談が行われ出展企業数は過去最多となるなど盛況のうちに閉幕しました。参加者からは「日本側の営業担当も一緒に商談できた」など、タイ・ベトナム・日本を結んでオンラインの強みを最大限に活かした多国間の商談会となりました。

タイでは様々な規制が緩和されつつありますが、オンライン商談はアフターコロナも定着すると予想されます。



オンラインでのオープニングセレモニー

②カシコン銀行ホーチミン支店オープン

11月12日、カシコン銀行はベトナム・ホーチミンに支店を開設しました（ホーチミン駐在員事務所を支店に格上げ）。これまで同国にはハノイとホーチミンに駐在員事務所がありましたが、支店開設は初めてとなります。当面は企業向けのサービスが中心となりますが、タイ企業の資金需要の拡大や日系企業の進出なども増えており、モバイルバンキングなどを活用した個人向けサービスの展開も視野に入れています。タイ進出日系企業の内、ベトナムにも展開している企業へはタイからマネジメントする場合があります。ホーチミン支店を活用した資金決済なども期待されています。

ベトナムの他にも中国、カンボジア、ラオス、東京、インドネシア等ASEANを中心に幅広く展開しております。



カシコン銀行ホーチミン支店店頭

3. 現地トピックス（ロイクラトン祭り in アイコンサイアム）

ロイクラトンは灯籠（クラトン）を川に流すタイで古くから伝わる風習で、川の恵みへの感謝や、自らを清める意味が込められ、旧暦の12月（現在の10月または11月）頃に全国各地で行われます。大型ショッピングモール・アイコンサイアムで開催されたイベントではタイ国政府観光庁が協力し、各地方に伝わるクラトンが展示されるなど大勢の人が集まっていました。またバナナの葉や茎など天然素材のみで作られたクラトンを使用するなど、より環境にも配慮されています。非常に賑やかで美しいため、自由な渡航再開後にはぜひ一度は見たいタイのお祭りです。



天然素材使用のクラトン

【本件に関する連絡先】 営業推進部 地方創生室 石井・軽部・高橋 023-626-9050

【作成協力】 カシコン銀行日系金融法人チーム（在バンコク）